

老年症候群リスク薬DB

大分類

医療機関システム

調剤薬局システム

ヘルスケア・解析

中分類

医療用医薬品マスタ

概要

せん妄、転倒、食欲低下等、薬剤起因性老年症候群の原因となる医療用医薬品を使用している患者さんの抽出を可能とするデータ

特徴

老年症候群リスク薬を使用中の患者さんの抽出に

9 症候*を搭載

「高齢者の医薬品適正使用の指針」に準拠

* ふらつき、転倒、記憶障害、せん妄、抑うつ、食欲低下、便秘、排尿障害、尿失禁

老年症候群リスク薬DB

ご利用場面

入院支援

- 入院時に老年症候群の原因となる医薬品の使用有無チェック

処方支援

- 医薬品との関連が疑わしい症状・所見が発現した場合、対象医薬品の中止、減薬、変更など処方薬の調整に

他職種連携支援

- 食欲低下や転倒への注意・対処など管理栄養士、理学療法士、介護士等との連携に

調剤支援

- 老年症候群の原因となる医薬品を使用中の患者さんをモニタリング

老年症候群リスク薬DB

表示例

〇〇 〇〇 様

〇月〇日生 〇歳 男

確認日 〇年〇月〇日

医薬品名	1日量	投与日数
マイスリー錠5mg	1錠	14日分
バップフォー錠20	1錠	14日分

老年症候群に関する注意情報を表示



以下の症状を発現させるおそれがあります。

マイスリー錠5mg

ふらつき

転倒

記憶
障害

せん妄

抑うつ

食欲
低下

便秘

排尿
障害

尿失禁

バップフォー錠20

ふらつき

転倒

記憶
障害

せん妄

抑うつ

食欲
低下

便秘

排尿
障害

尿失禁